

一宮市デジタル田園都市構想総合戦略で取り組む 事業の進捗状況等について

2026年8月21日

【数値目標、重要業績評価指標(KPI)について】

この資料では、数値目標および重要業績評価指標(KPI)について、総合戦略を策定した時点で把握していた、「2022年度」の実績値を「基準値」、総合戦略の計画期間が終了する2027年度の数値を「目標値(2027年度)」、今回ご審議いただく数値を「現状値(2025年度)」と表記しています。

【進捗率について】

2022年度末時点での数値目標および重要業績評価指標(KPI)の進捗具合の目安として、「進捗率」を掲載してあります。

① 2022年度末時点の数値を把握している指標の進捗率

式1: (現状値－基準値)／(目標値－基準値)＝進捗率

例1: 博物館・資料館・美術館の1日あたりの入館者数

(現状値256人－基準値245人)／(目標値271人－基準値245人)＝進捗率42.3%

基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
245人	256人	271人	42.3%

② 新規事業など、2022年度末時点では、数値の把握をしていない指標の進捗率

式2: 現状値／目標値＝進捗率

例2: 子育て支援アプリのダウンロード数

現状値6,003件／目標値5,500件＝進捗率109.1%(="達成")

基準値	現状値	目標値	進捗率
	2025年度	2027年度	
なし	6,003件	5,500件	達成

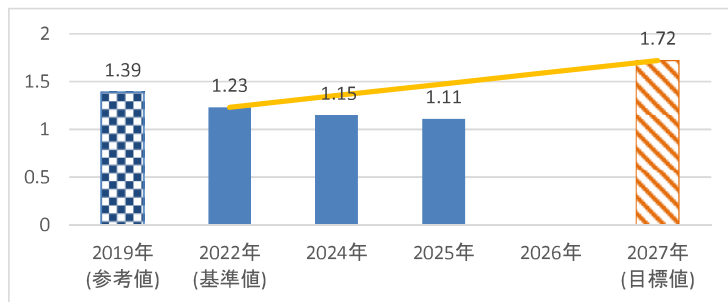
備考: 2024年度にアプリを更新

③ 進捗率の表記について

①、②により進捗率を算出し、結果を表記していますが、進捗率を算出した結果、数値がマイナスになるもの(現状値が基準値を下回っているもの)は「－」、進捗率が100%以上のもの(現状値が目標値を上回っているもの)は「達成」と表記しています。

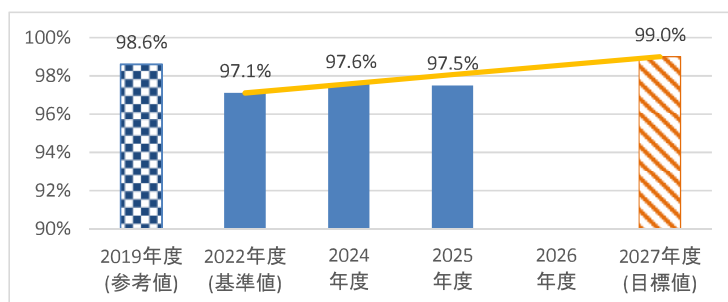
基本目標 1「希望」：「若い世代の希望をかなえ、充実した子育て環境と子どもが健やかに学べるまち」をつくる

数値目標	2019年 (参考値)	2022年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
合計特殊出生率	1.39	1.23	1.15	1.11		1.72



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年	2025年	2027年	
1.23	1.11	1.72	—

数値目標	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
4か月児健康診査の受診者のうち「相談する人」がいる人の割合	98.6%	97.1%	97.6%	97.5%		99.0%



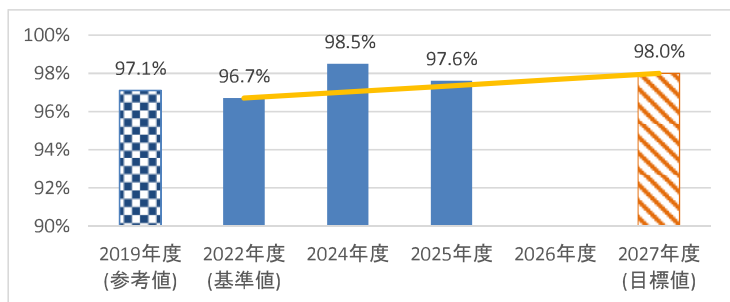
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
97.1%	97.5%	99.0%	21.1%

① 結婚、妊娠・出産、子育てに対する支援

主な事業	事業概要	担当課
婚活支援事業	結婚を希望しながらも出会いの機会に恵まれない未婚者に、出会いの場やきっかけづくりの機会を創出するため、地域資源を活用した婚活支援事業を実施する。	青少年課
不妊・不育症に関する支援	不妊・不育症に悩む夫婦等に対し、検査や治療に関する専門的な相談の機会を提供する。	健康支援課
こども家庭センター事業 (母子保健機能)	母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行う。	健康支援課
産後ケア事業	出産後、体調や育児に不安のある母子が安心して健やかな生活を始められるよう、医療機関等への宿泊や、助産師の家庭訪問により、母親の健康管理、食事・授乳・沐浴指導、相談等のケアを提供する。	健康支援課
産後ヘルプ事業	母親が出産前後の体調不良により、家事や育児が困難な家庭に対し、市がその援助者を紹介する。	保育課

主な事業	事業概要	担当課
おやこ手帳アプリ運用事業	子育て支援センター・保育園に関する情報等、子ども・子育て支援に関する情報を市全体で集約し、スマートフォンアプリ、ウェブサイトで情報発信する。	子育て支援課 健康支援課

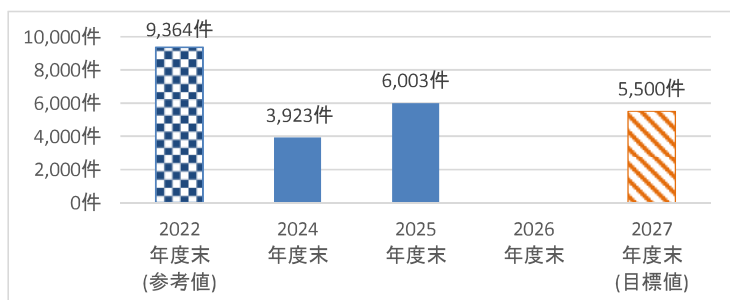
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
母子健康手帳・母と子のしおり交付時の面接率	97.1%	96.7%	98.5%	97.6%		98.0%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
96.7%	97.6%	98.0%	69.2%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2022年度末 (参考値)	基準値	2024年度末	2025年度末	2026年度末	2027年度末 (目標値)
子育て支援アプリのダウンロード数	9,364件		3,923件	6,003件		5,500件



現状値	目標値	進捗率
2025年度末	2027年度末	
6,003件	5,500件	達成

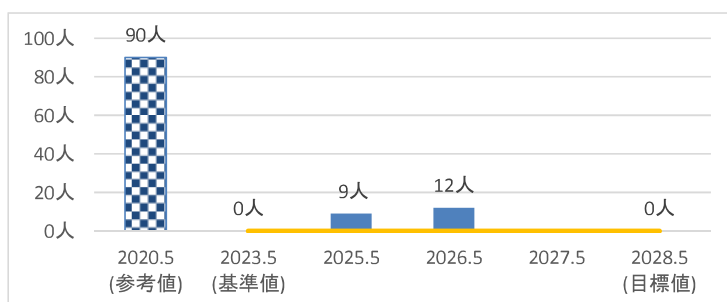
備考：2024年9月にアプリを更新した。参考値は更新前のアプリのもの。

② 安心して子どもを預けられる環境の整備

主な事業	事業概要	担当課
放課後児童クラブ・放課後子ども教室の総合的推進	放課後児童クラブと放課後子ども教室のそれぞれの役割を相互に補完しながら、放課後の児童の居場所を確保する。	子育て支援課 青少年課
延長保育事業	保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等により、保育園の通常保育よりも長時間の保育が必要となる児童を指定保育園で保育する。	保育課

主な事業	事業概要	担当課
休日保育事業	保護者の就労形態等により、日曜日及び祝日に家庭での保育が継続的に困難な児童を、指定保育園で保育する。	保育課
病児保育事業	保育園等に通園している児童が病気又はその回復期で集団保育が困難であり、かつ保護者が仕事などのやむを得ない理由で家庭では保育できない場合、指定保育園等で保育する。	保育課
医療的ケア児保育事業	特定の保育園において、経管栄養やインスリン注射などの医療的行為を必要とする子ども（医療的ケア児）の保育を行う。	保育課
ファミリー・サポート・センター事業	仕事と育児の両立を支援するため、育児援助を行いたい方と受けたい方の援助活動の調整を行う。	保育課
子ども一時預かり事業	子育て中の母親や父親がリフレッシュするため、中央子育て支援センターで一時的に乳幼児を預かる。	保育課
民間活力活用による保育園施設整備事業	民間事業者に公立保育園を移管し、施設整備を進めるとともに、延長保育や独自の教育の導入等を進め、保育サービスの拡充を図る。	保育課

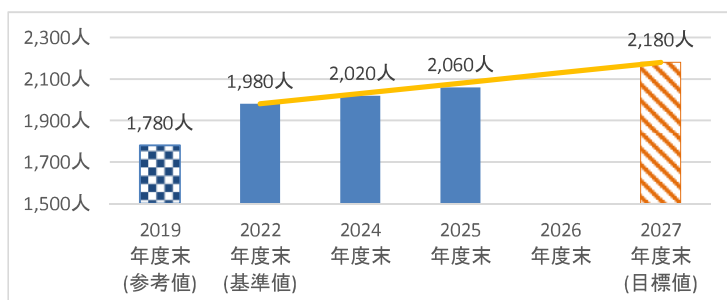
重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
放課後児童クラブの待機児童数	90人	0人	9人	12人		0人



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
0人	12人	0人	—

備考：

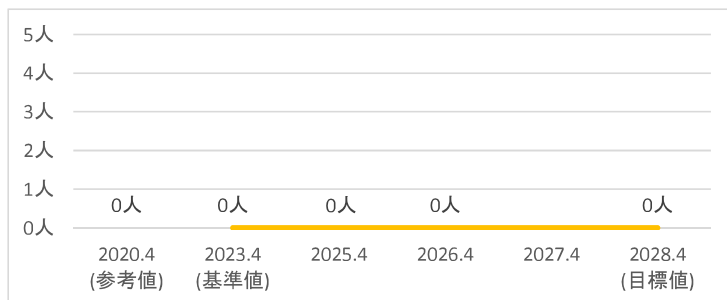
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019 年度末 (参考値)	2022 年度末 (基準値)	2024 年度末	2025 年度末	2026 年度末	2027 年度末 (目標値)
放課後子ども教室の定員数	1,780人	1,980人	2,020人	2,060人		2,180人



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022 年度末	2025 年度末	2027 年度末	
1,980人	2,060人	2,180人	40.0%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.4 (参考値)	2023.4 (基準値)	2025.4	2026.4	2027.4	2028.4 (目標値)
保育所等の待機児童数	0人	0人	0人	0人		0人



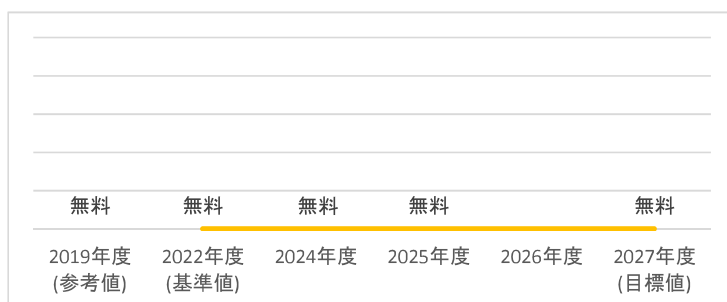
基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.4	2026.4	2028.4	
0人	0人	0人	達成

備考：

③ 経済的支援による子育て世代の負担軽減

主な事業	事業概要	担当課
子ども医療費助成事業	子育て世代への経済的援助を目的として、中学生以下の医療費（入通院の保険診療分）と18歳到達の年度末までに入院した医療費（保険診療分）の自己負担分を全額助成する。	医療助成課
高等学校等就学助成事業	高等学校等での教育に係る経済的負担を軽減するため、助成金を交付する。	教育部総務課
多子世帯の保育料等の軽減	多子世帯の経済的な不安を解消するため、子どもが3人以上いる一定の要件に該当する世帯の乳児の保育料と3歳以上の幼児の副食費を無料にする。	保育課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
子ども医療費（保険診療分）の自己負担	無料	無料	無料	無料		無料



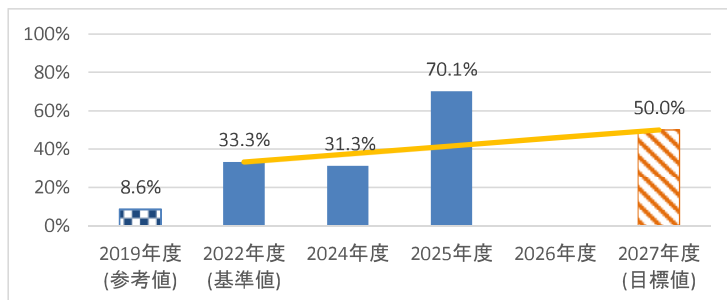
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
無料	無料	無料	達成

備考：

④ 仕事と家庭の両立への支援

主な事業	事業概要	担当課
仕事と家庭の両立等に取り組む企業への支援	育児や介護に関する取組を積極的に行う企業を支援するため、事業所が企画・実施するワーク・ライフ・バランス等に関する研修会に、講師を無料で派遣する。	政策課
男女共同参画推進事業	誰もが個性と能力を発揮できる社会づくりを進めるため、男女共同参画に関する情報紙の発行、セミナーの開催や児童・生徒からの作品募集等を行う。	政策課

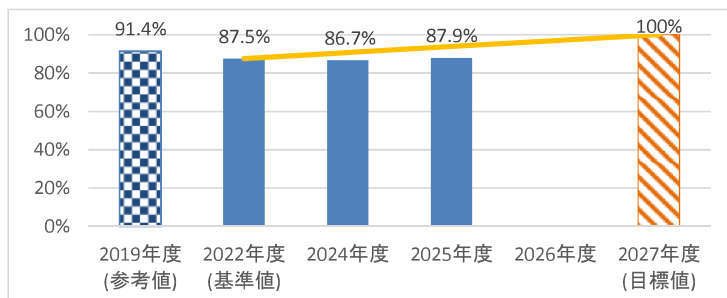
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
育児休業取得率（男性）	8.6%	33.3%	31.3%	70.1%		50.0%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
33.3%	70.1%	50.0%	達成

備考：育児・介護休業法の改正

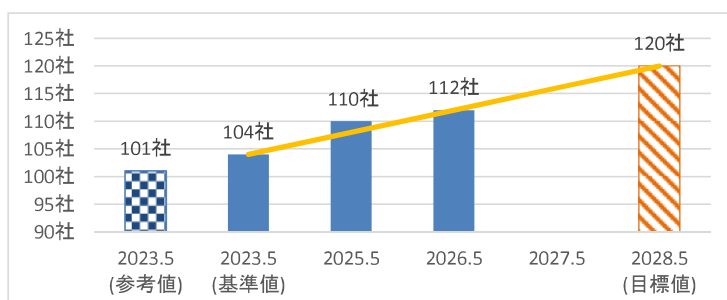
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
育児休業取得率（女性）	91.4%	87.5%	86.7%	87.9%		100%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
87.5%	87.9%	100.0%	3.2%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2023.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
ファミリー・フレンドリー企業登録企業数	101社	104社	110社	112社		120社



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
104社	112社	120社	50.0%

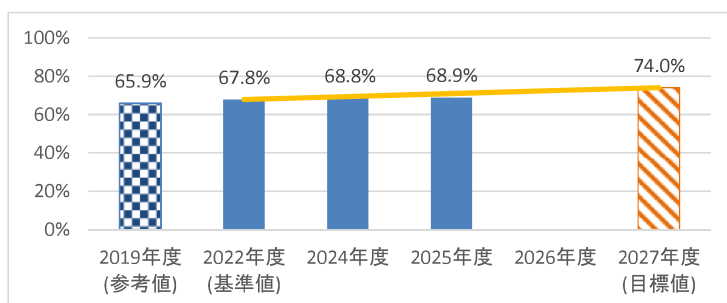
備考：

⑤ 特色ある教育の実施

主な事業	事業概要	担当課
魅力あふれる学校づくり推進事業	特色ある学校づくりに向けて、「現職教育推進活動」「特色ある学校づくり推進活動」「コミュニティスクール推進」の3つの活動を互いに関連付けながら、各学校が主体的に活動を推進する。	学校教育課
GIGAスクール構想整備事業	国の提唱するGIGAスクール構想の実現のために整備した、児童生徒1人1台の学習者用端末及びその使用環境について、有効に活用されるよう維持管理を行う。	教育部総務課 学校教育課

主な事業	事業概要	担当課
シン学校プロジェクト	少子化が進み、古くなった校舎をそのまま新しく建て替えることは通用しない時代となったことにより、新たな時代にふさわしい学校づくりを検討する。	教育部総務課
ミュージアムキッズクラブ事業	地域の自然・歴史・民俗の学習など、子どもたちが学校とは異なる場で学び、地域の特長に触れる機会を設けることで、地元への愛着と誇りを育む環境をつくり、人を育てる。	博物館管理課
公共施設を活用した学習室の設置	公共施設の空き時間を利用して、テスト期間中の祝休日に中高生を対象とした学習室として開放し、次世代を担う学生が気軽に学習できる環境を整備する。	青少年課

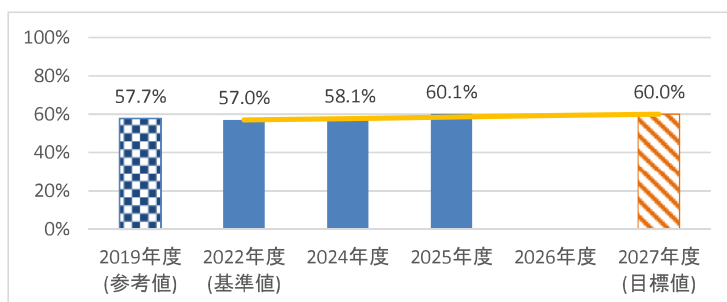
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
「学校が楽しい」と感じている児童・生徒の割合(小学生)	65.9%	67.8%	68.8%	68.9%		74.0%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
67.8%	68.9%	74.0%	
			17.7%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
「学校が楽しい」と感じている児童・生徒の割合(中学生)	57.7%	57.0%	58.1%	60.1%		60.0%

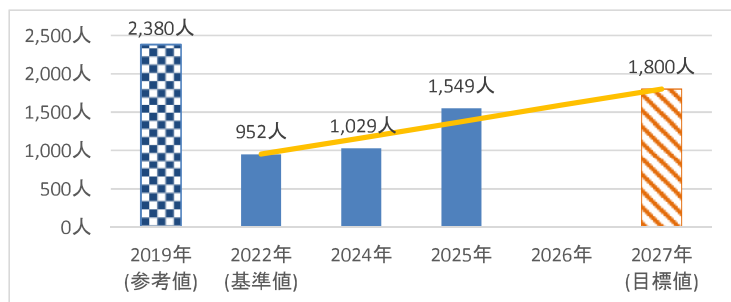


基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
57.0%	60.1%	60.0%	
			達成

備考：

基本目標２「調和」：「都会の利便性と田舎ののどかさが織りなす、暮らし たくなるまち」をつくる

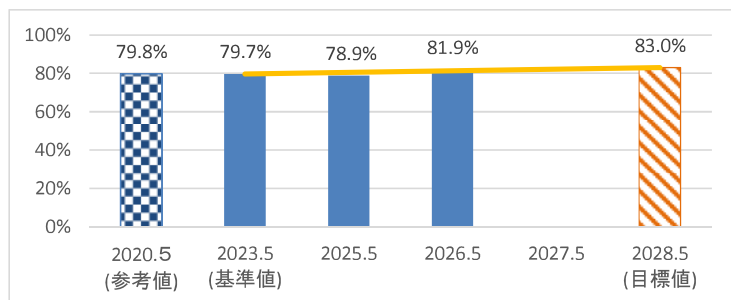
数値目標	2019年 (参考値)	2022年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
社会増減（直近５年間累計）	2,380人 (2015～2019)	952人 (2018～2022)	1,029人 (2020～2024)	1,549人 (2021～2025)		1,800人 (2023～2027)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年	2025年	2027年	
952人	1,549人	1,800人	
			70.4%

備考：外国人を含む。コロナ禍のため、2020～2021は外国人の転入が少なかった。

数値目標	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
一宮市に住みたいと思う人の割合	79.8%	79.7%	78.9%	81.9%		83.0%



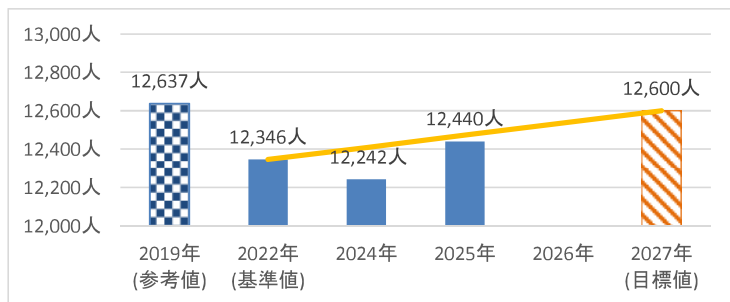
基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
79.7%	81.9%	83.0%	
			66.7%

① 戦略的な情報発信と移住・定住促進

主な事業	事業概要	担当課
デュークス(DEWKs)*に向けた情報発信事業	本市への移住・定住の促進を目指し、ウェブサイトやPR動画等を活用して市の魅力を発信する。	政策課
移住促進支援事業	東京圏からのU・I・Jターンの促進等を目的に、東京23区在住者・通勤者が本市に移住して、中小企業等に就業するか起業した場合に、移住にかかる費用を補助する。	産業振興課

*DEWKs：子どものいる共働き夫婦のこと（Double Employed With Kids の略）

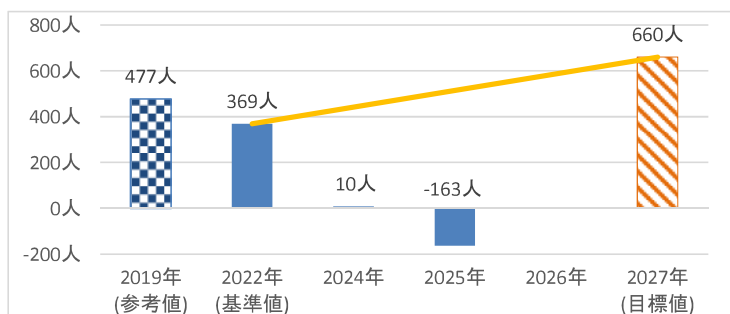
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年 (参考値)	2022年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
転入者数	12,637人	12,346人	12,242人	12,440人		12,600人



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年	2025年	2027年	
12,346人	12,440人	12,600人	37.0%

備考：外国人を含む。

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年 (参考値)	2022年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
25～49歳の人口の社会増減 (直近5年間累計)	477人 (2015～2019)	369人 (2018～2022)	10人 (2020～2024)	-163人 (2021～2025)		660人 (2023～2027)



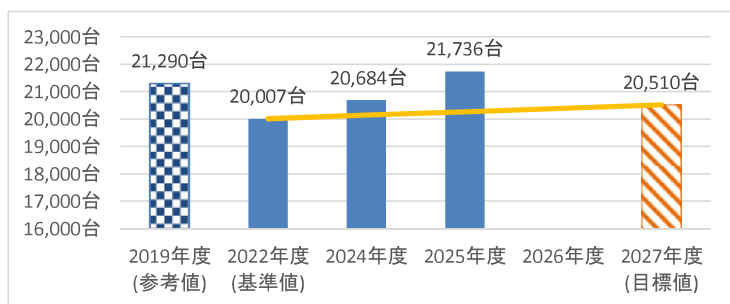
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年	2025年	2027年	
369人	-163人	660人	—

備考：外国人は含まない。

② 自然と親しめる木曽川沿川の整備

主な事業	事業概要	担当課
木曽川沿川遊歩道・自転車道整備事業	木曽川河川敷の豊かな自然を活かし、広域的なネットワーク軸を創出するため、国と連携しながら遊歩道・自転車道等の整備を行う。	公園緑地課
木曽川河川敷公園拠点整備事業	子育て世代を中心とした様々な人が集う、新たなにぎわいの場をつくるため、富田山公園を始めとした木曽川河川敷の拠点となる施設の整備を行う。	公園緑地課
木曽川イタセンパラ保護啓発事業	木曽川に生息する天然記念物であるイタセンパラの保護・啓発、川と人の暮らしとの関わりを考える学習機会などを通じ、木曽川沿川の自然に親しむ環境づくりを行う。	博物館管理課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
138タワーパーク、大野極楽寺公園 レンタサイクルの利用者数	21,290台	20,007台	20,684台	21,736台		20,510台



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
20,007台	21,736台	20,510台	達成

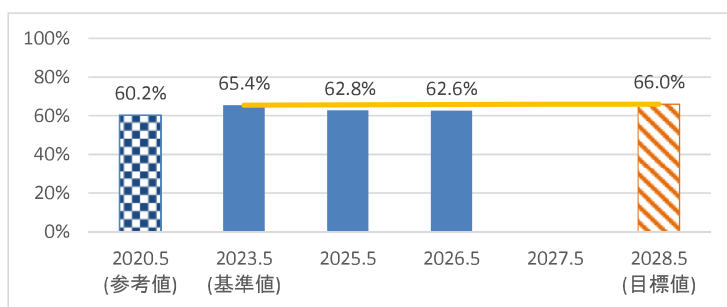
備考：

③ 誰もが健康に暮らせるまちづくり

主な事業	事業概要	担当課
地域医療連携ネットワークの運用	市民病院の診療内容を、かかりつけ医が閲覧・確認できること及び診療、放射線検査のウェブ予約ができることで、連携をいっそう強固なものとし、地域完結型の医療体制を目指す。	地域医療連携室
医療安全支援センター事業	医療に関する患者・市民の苦情や相談に対応するとともに、医療機関、患者・市民に対して助言や情報提供を行い、医療安全対策を推進する。	保健総務課
生活習慣病予防事業	生活習慣病の予防や早期発見を目的として、40歳から74歳の国民健康保険の被保険者、愛知県後期高齢者医療の被保険者等を対象に、健康診査を実施する。また、健康診査の結果、一定の基準を超えた人を対象に特定保健指導を実施する。	保健総務課 保険年金課 医療助成課
健康マイレージ事業	市民の主体的な健康づくりを応援するため、県と協働し、健康に関する取組に対してポイントを付与して協力店で特典が受けられるカードの交付を行う。	健康支援課
健康支援アプリ事業	健康に関する意識を高めることにより、健康習慣の定着化を進め、健康寿命の延伸を図る。	健康支援課
地区スポーツ事業	地域住民の余暇の活用、体力の増進やコミュニティスポーツの発展を目指すため、市内の各連区でスポーツ教室を開催する。	スポーツ課

主な事業	事業概要	担当課
緑道整備事業	散策や観光、レクリエーションの拠点となり、災害時の避難路にもなる都市内の緑地帯として、暗渠化された水路の上部や河川敷に緑道を整備する。	公園緑地課
おでかけ広場の拡大	地域の高齢者が気軽に交流できる場所をつくるため、体操や茶話会など様々な活動を行う「おでかけ広場」の募集・認定を行う。	高年福祉課
貯筋教室の開催	高齢期の健康な生活を支援するため、高齢者を対象に、転倒・骨折を予防するための体操教室を行う。	高年福祉課

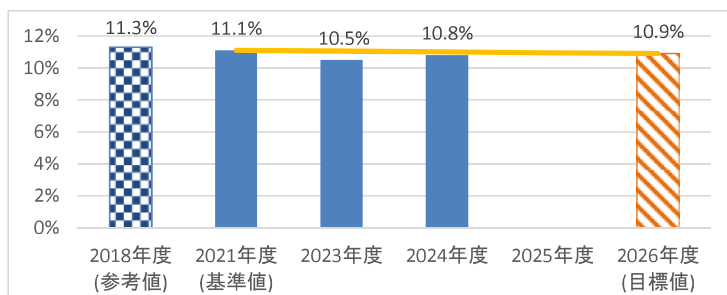
重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
健康維持に取り組んでいる人の割合	60.2%	65.4%	62.8%	62.6%		66.0%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
65.4%	62.6%	66.0%	—

備考：

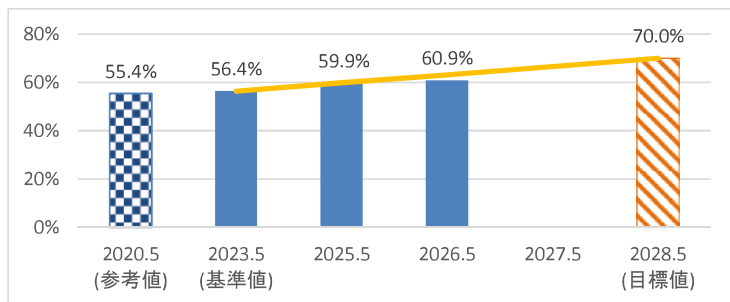
重要業績評価指標(KPI)の推移	2018年度 (参考値)	2021年度 (基準値)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 (目標値)
国民健康保険の特定保健指導の該当率	11.3%	11.1%	10.5%	10.8%		10.9%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2021年度	2024年度	2026年度	
11.1%	10.8%	10.9%	達成

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
週1回以上スポーツを実施している人の割合	55.4%	56.4%	59.9%	60.9%		70.0%



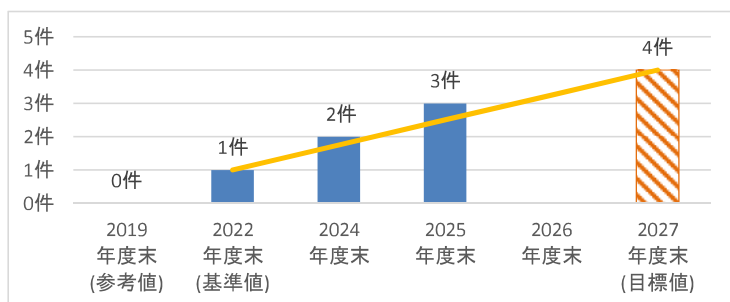
基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
56.4%	60.9%	70.0%	

備考：

④ にぎわいを創出する中心市街地の活性化

主な事業	事業概要	担当課
一宮駅周辺の土地の高度利用によるにぎわいの創出	一宮駅周辺の土地の高度利用を促すため、容積率の緩和や高度利用型地区計画、総合設計などのまちづくり手法を総合的に活用し、商業業務施設の立地、都心居住の促進、まちのにぎわいの創出を推進する。	都市計画課 建築指導課
まちなかウォークアブル推進事業	まちづくりの中核を担う中心市街地である一宮駅周辺において、居心地が良く歩きたくなる空間づくりを通じ、民と官の多様な連携・共鳴による可能性豊かなまちづくりを行う。	都市計画課
商工団体等事業補助	商工団体等が行う、催事などのにぎわい創出、講習会の開催、街路灯の設置、防犯カメラの設置等の経費に対して補助を行う。	産業振興課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019 年度末 (参考値)	2022 年度末 (基準値)	2024 年度末	2025 年度末	2026 年度末	2027 年度末 (目標値)
建築規制緩和の適用による建築件数(累計)	0件	1件	2件	3件		4件

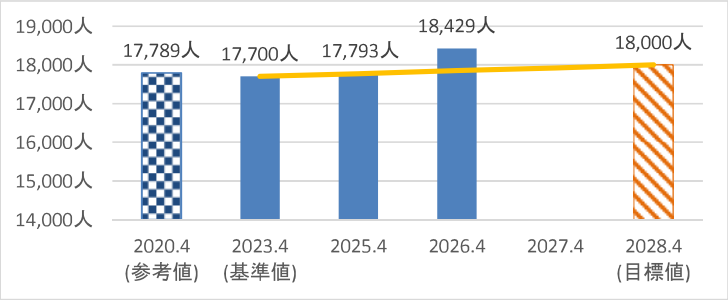


基準値	現状値	目標値	進捗率
2022 年度末	2025 年度末	2027 年度末	
1件	3件	4件	

備考：ダイアパレス一宮本町が追加

重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.4 (参考値)	2023.4 (基準値)	2025.4	2026.4	2027.4	2028.4 (目標値)
一宮駅周辺地区*の居住人口	17,789人	17,700人	17,793人	18,429人		18,000人

*一宮市立地適正化計画における都市機能誘導区域の一宮駅周辺地区の範囲



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.4	2026.4	2028.4	
17,700人	18,429人	18,000人	達成

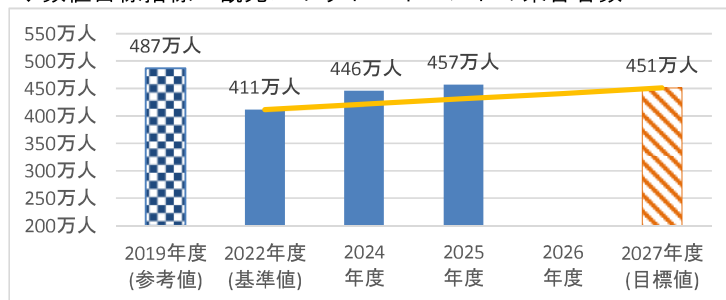
備考：

基本目標3「魅力」：「一宮らしさをアピールし、ひとが集まる魅力あるまち」をつくる

数値目標	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027年度 (目標値)
観光スポット・イベントの来客者数	487万人	411万人	446万人	457万人		451万人

(1万人未満は四捨五入)

◆数値目標指標 観光スポット・イベントの来客者数

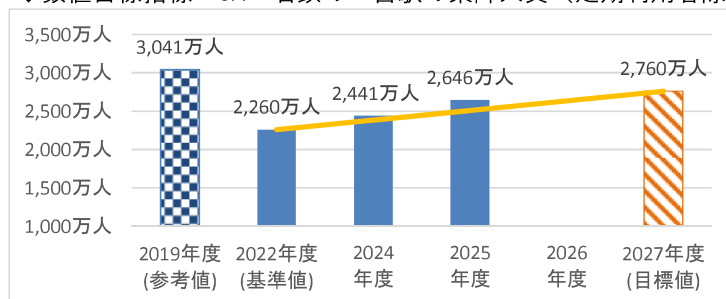


基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
411万人	457万人	451万人	達成

数値目標	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027年度 (目標値)
JR・名鉄の一宮駅の乗降人員 (定期利用者除く・直近3年間累計)	3,041万人 (2016～2018)	2,260万人 (2019～2021)	2,441万人 (2021～2023)	2,646万人 (2022～2024)		2,760万人 (2024～2026)

(1万人未満は四捨五入)

◆数値目標指標 JR・名鉄の一宮駅の乗降人員（定期利用者除く・直近3年間累計）



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
2,260万人	2,646万人	2,760万人	77.2%

備考：

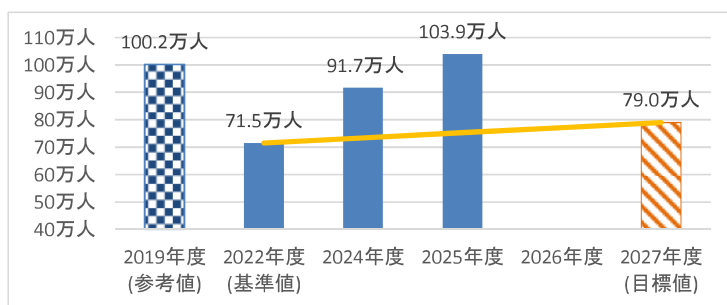
① 魅力ある集客イベントの開催

主な事業	事業概要	担当課
趣向を凝らした七夕まつりの開催	観光客の誘致と商工業の振興、地域の活性化を促すため、一宮市最大のイベントである「一宮七夕まつり」を全国にPRし、趣向を凝らしたイベントを開催する「おりもの感謝祭一宮七夕まつり協進会」を支援する。	観光交流課
冬の七夕カーニバル・一宮イルミネーションの開催	冬季の一宮駅周辺のにぎわいを創出するため、イルミネーションの装飾及び関連行事を開催する「一宮イルミネーション協議会」を支援する。	観光交流課
一宮市びさい夏まつり事業	貴重な観光資源の一つとして、本市に多くの観光客を誘致するとともに、市のPRと地域の活性化を図るため、花火大会を実施する「濃尾大花火開催委員会」を支援する。	観光交流課

主な事業	事業概要	担当課
BISHU FES.事業	一宮市及び尾州産地を全国にPRするため、ファッションを中心とした総合イベントを開催し、地場産業振興と地域の活性化に資する。	産業振興課
国営木曽三川公園三派川地区センターイベントの開催	国営木曽三川公園三派川地区センターイベント実行委員会に負担金を交付し、138タワーパークで年4回イベントを開催する。	公園緑地課
いちのみやリバーサイドフェスティバル等の開催	公園の利用促進と緑化を推進するとともに、森林、水資源の重要性について理解を深めるため、「いちのみやリバーサイドフェスティバル」等を開催する。	公園緑地課
ミズベリング138事業	水辺に興味を持つ市民や企業、そして、行政が三位一体となり、水辺とまちが一体となった美しい景観と新たなにぎわいを生み出すイベントを誘致、開催する。	公園緑地課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
七夕まつり来客者数	100.2万人	71.5万人	91.7万人	103.9万人		79.0万人

(1千人未満は四捨五入)

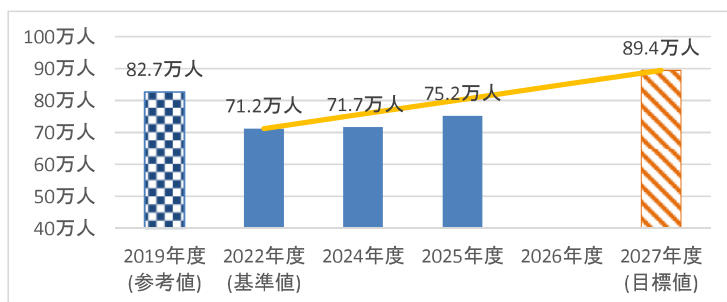


基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
71.5万人	103.9万人	79.0万人	達成

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
138タワーパークイベント入園者数	82.7万人	71.2万人	71.7万人	75.2万人		89.4万人

(1千人未満は四捨五入)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
71.2万人	75.2万人	89.4万人	21.8%

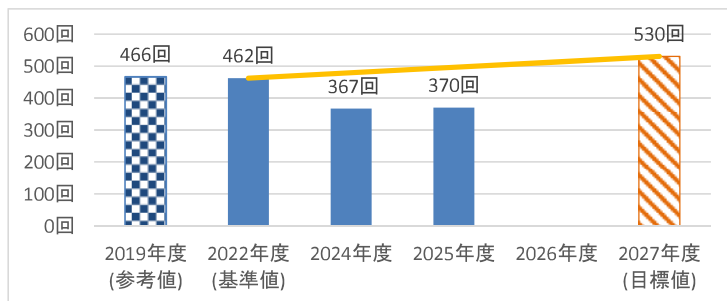
備考：

② 市の魅力・知名度の向上

主な事業	事業概要	担当課
観光情報の発信	観光客を誘致するため、パンフレットの作成・配布、ウェブサイトの運営を行い、市内外へ広く本市の観光情報発信に取り組む「一宮市観光協会」を支援する。	観光交流課

主な事業	事業概要	担当課
観光協会運営事業	観光客を誘致するため、イベントの実施及び名所旧跡や観光施設の保存・整備など観光資源の開発や保護等を行う「一宮市観光協会」を支援する。	観光交流課
一宮モーニングプロジェクト	地域独特の食文化である喫茶店のモーニングサービスを本市の観光資源として全国にPRし、地域の活性化に取り組む「一宮モーニング協議会」を支援する。	観光交流課
フィルム・コミッション活動	市の知名度やイメージの向上を目指し、映画やテレビ撮影等のロケ誘致に取り組み、撮影に協力するフィルムコミッション事業に取り組む「いちのみやフィルムコミッション（一宮市観光協会内）」を支援する。	観光交流課
いちのみや応援寄附に対する魅力ある特産品の提供	市の魅力や地元特産品をPRするため、市と協賛企業が協力し、寄附者に地元特産品等を記念品として贈呈する。	産業振興課
広報紙発行事業及びウェブサイト関連事業	市民に知らせたい情報を掲載した広報紙「広報一宮」を毎月発行し、町内会等を通じて市内の世帯（事業所）への配布や、公共施設や一部のコンビニエンスストアへ配置する。ウェブサイトに市政情報を掲載し、必要な情報をいつでも得られるようにする。FacebookやX（旧Twitter）、LINEなどでも情報発信を行う。	広報課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
市政に関するメディア掲載回数	466回	462回	367回	370回		530回

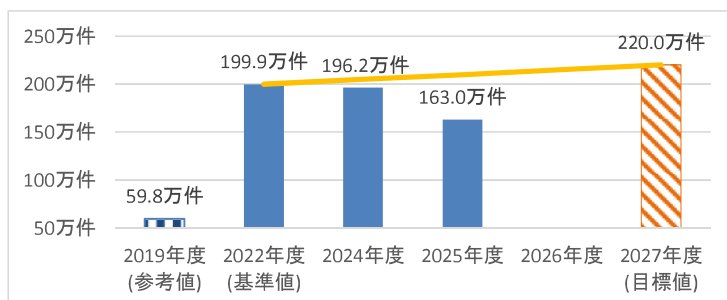


基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
462回	370回	530回	—

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
観光協会ウェブサイトアクセス件数	59.8万件	199.9万件	196.2万件	163.0万件		220.0万件

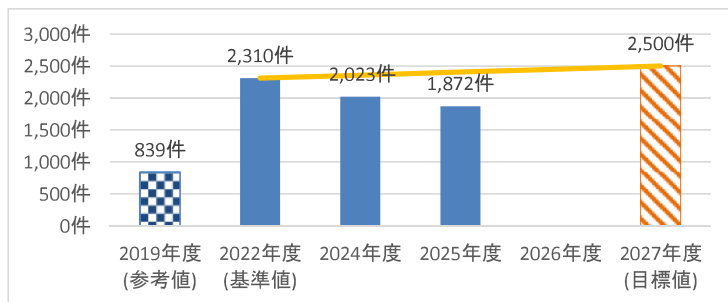
(1千件未満は四捨五入)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
199.9万件	163.0万件	220.0万件	—

備考：2020年度末にサイトをリニューアル

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
いちのみや応援寄附金の寄附件数	839件	2,310件	2,023件	1,872件		2,500件



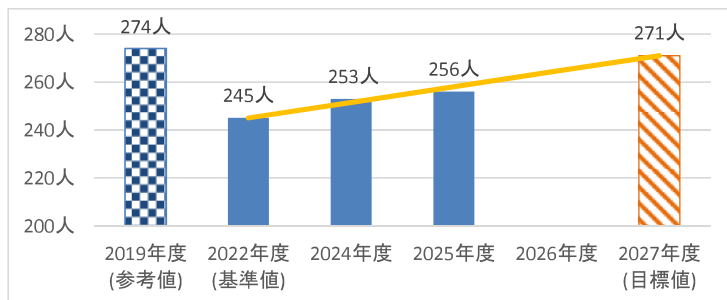
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
2,310件	1,872件	2,500件	—

備考：2025～件数のカウント方法を変更

③ 歴史・文化・スポーツを活用した集客

主な事業	事業概要	担当課
博物館・資料館・美術館展示事業	博物館・歴史民俗資料館・三岸節子記念美術館において、常設展、特別展や企画展などを開催する。	博物館管理課
市川房枝生家跡地の活用	市川房枝生家跡の顕彰施設の維持管理を行う。	博物館管理課
文化財活用環境づくり事業	指定文化財を保護するため、市・県・国指定文化財の保護・保存に必要な経費に対して補助を行う。	博物館管理課
美濃路みちおこしプロジェクト	市内外からの来訪者を増加させることを目指し、東海道と中山道を結ぶ美濃路「起宿」の文化財や文化遺産を活かして、路線バスや商工会・商工会議所等と連携した催事を行う。	博物館管理課
旧林家住宅保存活用事業	国登録文化財（建造物）・国登録記念物である旧林家住宅とその庭園を活用することにより、美濃路起宿界隈の歴史遺産を市内外に広くアピールする。	博物館管理課
世界的スポーツイベントに関連する事業の誘致	市民のスポーツへの関心を高め、地域の活性化を図るため、アジア競技大会等の世界的スポーツイベントや関連事業を誘致する。	スポーツ課
いちのみやタワーパークマラソンの開催	市民にスポーツへの興味・関心をもってもらうとともに、市外に本市の自然の豊かさを広くPRすることを目指し、光明寺公園球技場周辺において、マラソン大会を開催する。	スポーツ課
広域スポーツ大会の誘致	市内で開催される、市や市教育委員会が共催又は後援した国際大会及び全国規模のスポーツ大会の経費に対する補助を行う。	スポーツ課

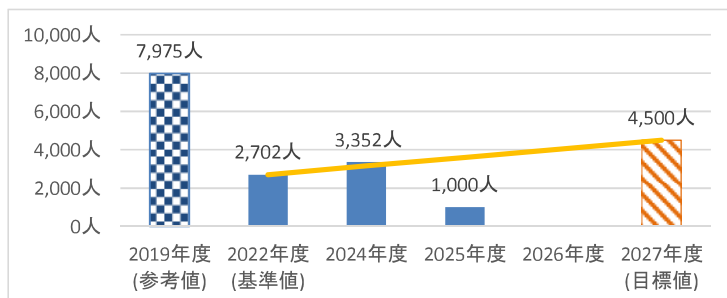
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
博物館・資料館・美術館の1日あたりの入館者数	274人	245人	253人	256人		271人



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
245人	256人	271人	42.3%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
主要スポーツイベント参加者数	7,975人	2,702人	3,352人	1,000人		4,500人



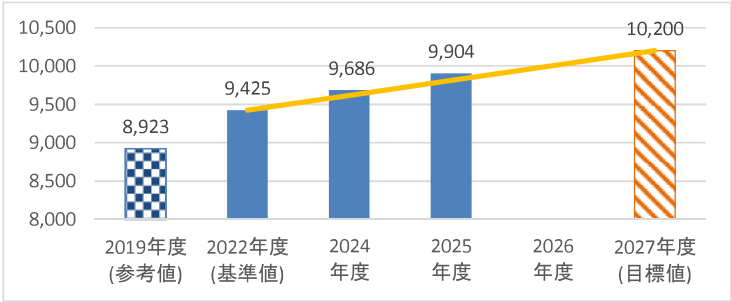
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
2,702人	1,000人	4,500人	—

備考：積雪により、いちのみやタワーパークマラソンが中止となった。

基本目標 4 「活力」：「企業誘致や既存産業の活性化により新たなしごとを創り、働く力を育むまち」をつくる

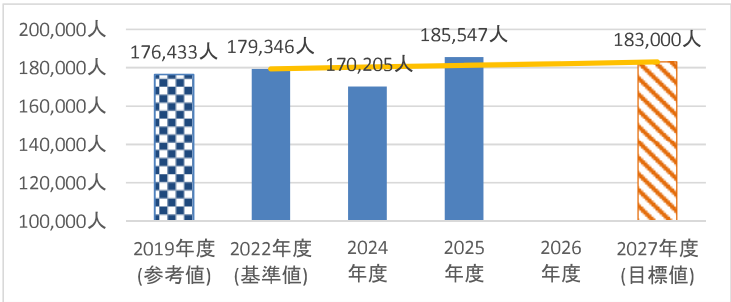
数値目標	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027年度 (目標値)
法人数	8,923	9,425	9,686	9,904		10,200

(単位は「事務所数」)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
9,425	9,904	10,200	61.8%

数値目標	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027年度 (目標値)
納税義務者数（個人市民税の所得割）	176,433人	179,346人	170,205人	185,547人		183,000人



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
179,346人	185,547人	183,000人	達成

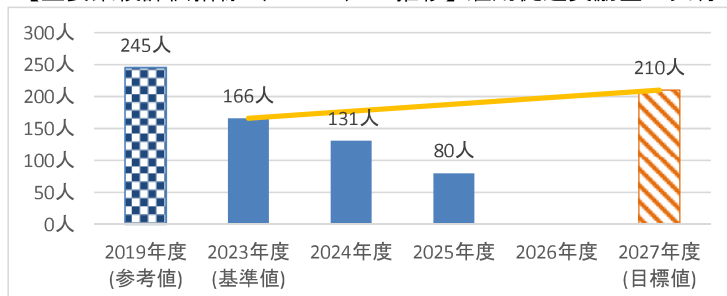
備考：2024年度は定額減税の影響で減となった

① 多様な手段による企業誘致の推進

主な事業	事業概要	担当課
企業立地促進奨励推進事業	企業の立地を推進するため、市内で事業所の新設等を行う事業者に対し、奨励措置等を行う。	産業振興課
創業支援事業	一宮商工会議所（ビジネス支援センター）、いちい信用金庫、尾西信用金庫が行う特定創業支援事業を受けた人に対し、証明書の発行や優遇措置を行う。	産業振興課
中小企業振興融資等補助事業	中小企業者が融資制度を利用した場合、信用保証料の補助や利子補給を行う。また、スタートアップ費用の負担を軽減を拡充するため、創業資金メニューでの補助を行う。	産業振興課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2023年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
雇用促進奨励金の交付対象者数 (直近5年間累計)	245人 (2015～2019)	166人 (2019～2023)	131人 (2020～2024)	80人 (2021～2025)		210人 (2023～2027)

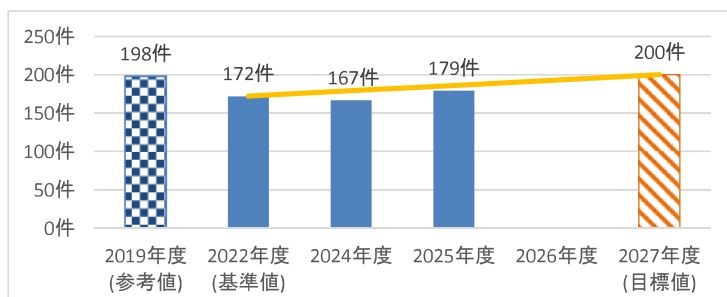
【重要業績評価指標（KPI）の推移】雇用促進奨励金の交付対象者数（直近5年間累計）



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023年度	2025年度	2027年度	
166人	80人	210人	—

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
創業相談件数 (過去5年間の平均値)	198件 (2015～2019)	172件 (2018～2022)	167件 (2020～2024)	179件 (2021～2025)		200件 (2023～2027)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
172件	179件	200件	25.0%

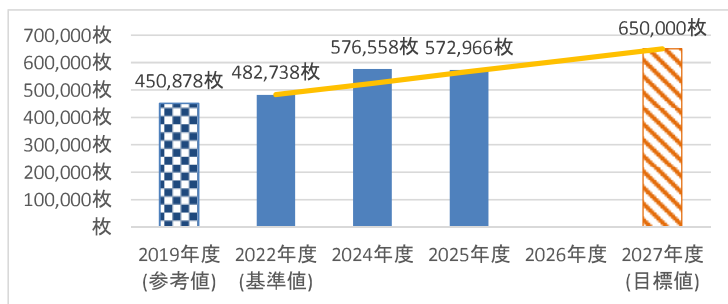
備考：

② 尾州テキスタイル産業の育成・ブランド化

主な事業	事業概要	担当課
尾州の匠 ものづくりリレー事業	後継人材の育成と定着を図るため、将来、尾州産地で就職を希望する若者や尾州企業で就業する若者を対象として、織布工場を借り上げて、民間技術者による生地づくりの実践指導を行う。	産業振興課
ジャパン・テキスタイル・コンテスト開催事業	「暮らしのなかで必要とされ、新たな可能性を秘めた布地」の開発品を募集してコンテストを行うとともに、テキスタイル産業をアピールするため、優秀作品やテキスタイルデザイナーを顕彰して広く紹介・展示を行う。	産業振興課
海外販路開拓支援事業	海外展示会等への参加によりモノづくりやビジネスのグローバル化を推進するとともに、世界的に評価の高いメイド・イン・ジャパン、尾州テキスタイルの強みを活かし、海外での販路開拓、大手アパレルとの関係の強化を目指す。	産業振興課
尾州春夏物展示会開催負担事業	尾州産地の主力である秋冬素材の開発で蓄積してきた技術力と感性を活かし、春夏素材も積極的に市場に訴求するため、東京での展示会（Bishu Style）の開催を支援する。	産業振興課

主な事業	事業概要	担当課
F D C 人材育成事業	素材や繊維産業の各工程の重要性を伝え、次代を担う人材を育成するため、若者を対象として工場での生地づくりの体験や実践的な技術指導を行う。	産業振興課
F D C 尾州モノづくり・プロモーション支援事業	繊維産業の底上げを図るため、人材育成から、売れるモノづくり、商品売るプロモーションまで一貫した業界のサポートを行う。	産業振興課

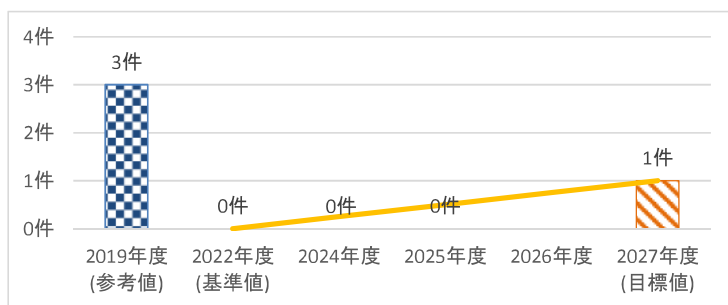
重要業績評価指標(K P I)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
企業への貼付用「尾州マーク」販売・承認枚数	450,878枚	482,738枚	576,558枚	572,966枚		650,000枚



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
482,738枚	572,966枚	650,000枚	53.9%

備考：

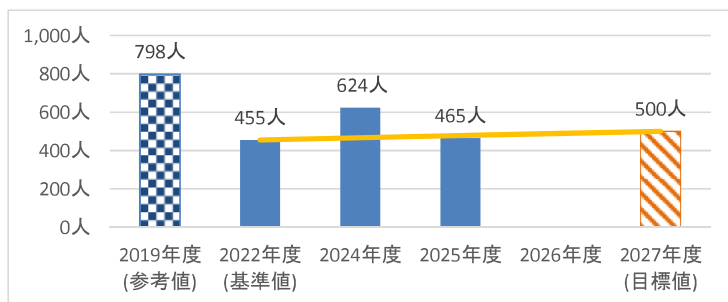
重要業績評価指標(K P I)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
有名アパレルブランドと市内企業の契約件数	3件	0件	0件	0件		1件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
0件	0件	1件	0.0%

備考：

重要業績評価指標(K P I)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
テキスタイル産業における人材育成事業の受講者数	798人	455人	624人	465人		500人



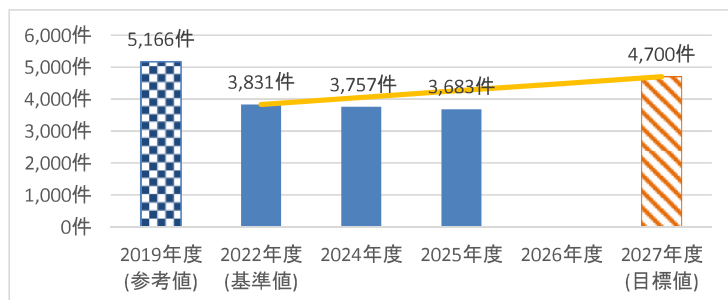
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
455人	465人	500人	22.2%

備考：

③ 既存産業の育成・支援

主な事業	事業概要	担当課
尾州産地PR事業	尾州産の服地は優れた品質と技術が世界的なハイブランドやデザイナーから高く評価される一方、一般には知られていない。そのような現状を打破するため、尾州ウールを市内外のイベントにて広くPRを行い、地場産業の振興を目指す。	産業振興課
貿易振興事業等補助事業	中小企業の行う貿易取引の拡大、貿易関連活動の振興、海外経済状況の把握・研究のため、団体が実施する事業の経費に対する補助を行う。	産業振興課
特許及び実用新案出願支援事業	市内企業の独自性の確立を推進するため、実用新案及び特許の審査登録にかかる経費に対して補助を行う。	産業振興課
中小企業相談所補助事業	経営指導員・専門相談員・振興指導委員等が巡回指導・窓口指導・講習会を行う小規模企業振興事業、ビジネス支援事業、SOHOインキュベータオフィス運営事業に対し、補助を行う。	産業振興課
商工会運営費補助事業	小規模事業者の振興と安定を図るため、尾西・木曽川商工会が経営の改善等を目的として実施する事業に対し、補助を行う。	産業振興課
就職支援事業	多くの市民が多様な働き方を選択できるよう、若者・高齢者・女性・障害者を対象とした就職フェアの開催など、ハローワークやNPO等と連携した就職支援を行う。 自立相談支援機関（福祉総合相談室）において、就職が困難な方への就労支援を行う。直ちに就労することが困難な方に対して、就労に向けた準備としての基礎能力の形成を支援する。	産業振興課 福祉総合相談室
奨学金返還サポート補助事業	若手従業員の奨学金返還負担を減らすことで、将来に向けた経済的ハードルを下げ、雇用の安定に繋げると共に企業への定着、技術流出防止にも寄与する。人材の域内流入の促進と定住人口増加にも繋がり、対象企業にとっては法人税の税額控除、奨学金返還者にとっては返還額に係る所得税が非課税となるなど恩恵のある制度である奨学金の返還サポートに対して補助を行う。	産業振興課
6次産業化・地産地消推進事業	6次産業化推進のための啓発を行う。また、一宮産農産物・農産加工品の販売拡大に向けた支援や、「いちのみや野菜プロジェクト」の実施により地元野菜等の消費拡大に向けた啓発を行う。	農業振興課

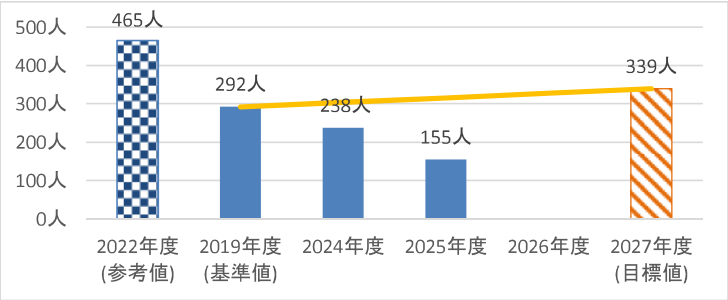
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
中小企業相談所への相談件数	5,166件	3,831件	3,757件	3,683件		4,700件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
3,831件	3,683件	4,700件	—

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2022年度 (参考値)	2019年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
就職フェア参加者数	465人	292人	238人	155人		339人

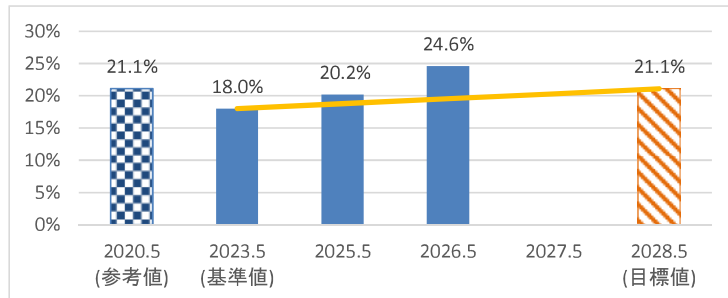


基準値	現状値	目標値	進捗率
2019年度	2025年度	2027年度	
292人	155人	339人	—

備考：

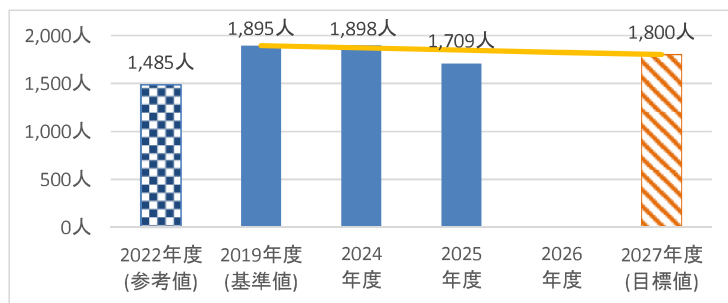
基本目標5「安心」：「安心して快適に暮らせるまち」をつくる

数値目標	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
災害に強いまちづくりができている と思う人の割合	21.1%	18.0%	20.2%	24.6%		21.1%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
18.0%	24.6%	21.1%	達成

数値目標	2022年度 (参考値)	2019年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
交通事故による死傷者数	1,485人	1,895人	1,898人	1,709人		1,800人



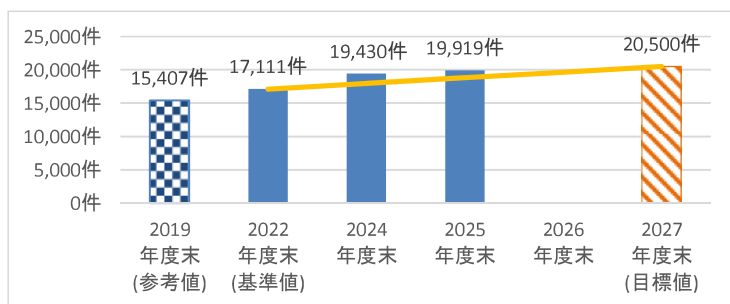
基準値	現状値	目標値	進捗率
2019年	2025年	2027年	
1,895人	1,709人	1,800人	達成

① 行政と地域・民間が協働した安全・安心なまちづくりの推進

主な事業	事業概要	担当課
国土強靱化地域計画推進事業	大規模災害においても必要な機能が維持される強靱な地域をつくるため、ソフト・ハードの防災・減災施策を体系的に行う国土強靱化地域計画を推進する。	危機管理課
避難所機能向上事業	災害発生時の生活支援拠点となる避難所の機能を充実させるための事業で、発電機の更新を行う。	危機管理課
防災情報伝達事業	災害発生時の被害の拡大を防止するため、災害情報共有システムやSNS、ケーブルテレビ・コミュニティFM等の複数の手段を活用し、迅速な情報発信や情報収集を行う。また、インターネットで道路冠水情報等の提供を行う。	危機管理課
高齢者宅を訪問しての防犯・交通安全の個別啓発	市内の満75歳を迎える人を対象に個別訪問し、防犯・交通安全についての啓発を行う。	市民協働課
自主防犯活動支援事業	一宮市民パトロール隊に登録した個人、団体に対し、防犯資器材・青色回転灯の貸与、研修会の実施等の支援を行う。	市民協働課

主な事業	事業概要	担当課
防犯カメラ設置・維持補助事業	設置者の負担を軽減し、防犯カメラの普及を促進するため、町内会等に対し、防犯カメラの設置・維持にかかる費用の補助を行う。	市民協働課
防犯灯設置・維持補助事業	夜間の犯罪を抑止するため、町内会等で設置・維持管理をする防犯灯等に対し、補助を行う。	市民協働課
交通安全運動推進事業	交通事故を防止するため、季節ごとの交通安全市民運動の時期に合わせた啓発、地域や一宮警察署及び各種団体等と連携した啓発活動を行う。	市民協働課
歩道拡幅事業	安全で快適に通行できる歩行空間を確保するため、西御堂線の歩道を拡幅する。	道路課
交通安全施設整備事業	市道の安全上注意が必要な箇所にカーブミラーや道路照明灯、区画線などを設置する。	地域交通課
交通ビッグデータを活用した生活道路交通安全対策事業	安全な道路空間を確保するため、ETC2.0によるビッグデータを活用して、交通事故が発生している箇所等を事前に把握し、必要に応じ対策工事を行う。	地域交通課
S D G s 推進事業	「一宮市SDGsパートナー制度」により、各パートナーのSDGsの達成及び一宮市域の課題解決に向けた取組みを推進する。	政策課

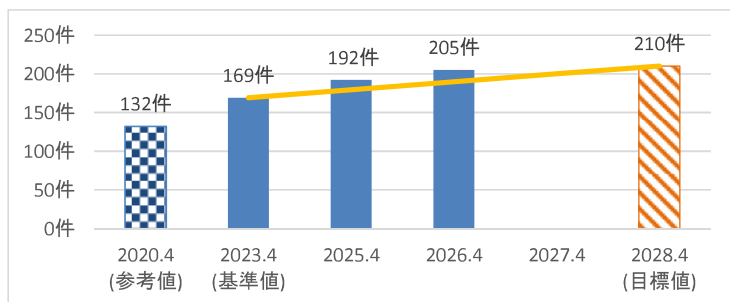
重要業績評価指標(K P I)の推移	2019 年度末 (参考値)	2022 年度末 (基準値)	2024 年度末	2025 年度末	2026 年度末	2027 年度末 (目標値)
あんしん・防災ねっと登録件数及び一宮市防災X(旧ツイッター)フォロワー数	15,407件	17,111件	19,430件	19,919件		20,500件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
17,111件	19,919件	20,500件	82.9%

備考：

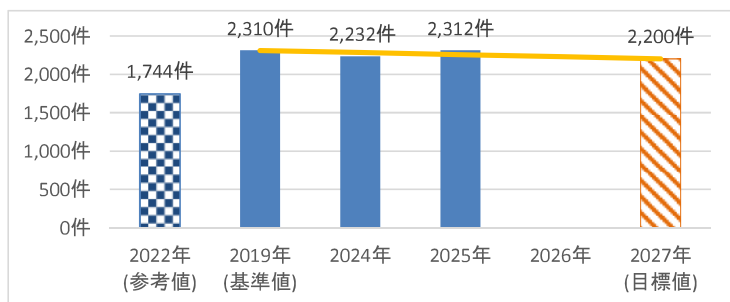
重要業績評価指標(K P I)の推移	2020.4 (参考値)	2023.4 (基準値)	2025.4	2026.4	2027.4	2028.4 (目標値)
災害時協定の締結数	132件	169件	192件	205件		210件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.4	2026.4	2028.4	
169件	205件	210件	87.8%

備考：

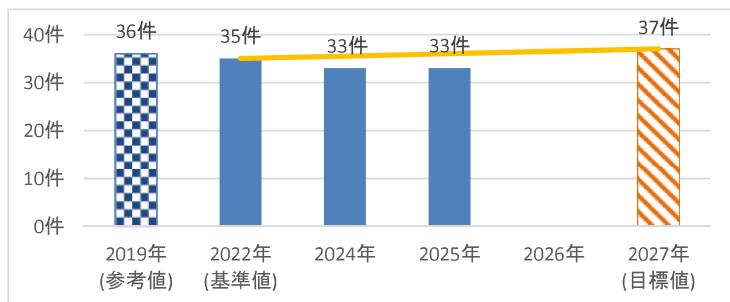
重要業績評価指標(K P I)の推移	2022年 (参考値)	2019年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
犯罪発生件数（刑法犯）	1,744件	2,310件	2,232件	2,312件		2,200件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2019年	2025年	2027年	
2,310件	2,312件	2,200件	—

備考：

重要業績評価指標(K P I)の推移	2019年 (参考値)	2022年 (基準値)	2024年	2025年	2026年	2027年 (目標値)
交通安全の啓発活動回数	36件	35件	33件	33件		37件



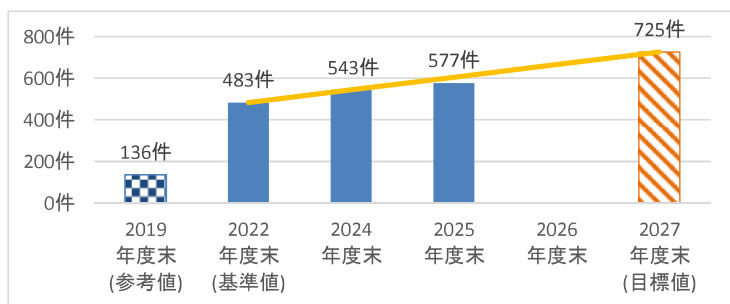
基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
35回	33回	37回	—

備考：

② デジタルとグリーンで快適なまちづくりの推進

主な事業	事業概要	担当課
スマート自治体への取組	人口が減少しても持続可能なまちで行政サービスが提供し続けられるよう、ICT・AI等の近未来技術を活用したシステムを導入する。市民税・県民税の申告相談会場の予約受付に24時間対応可能なAI電話を導入し、住民サービスの向上と業務の効率化を図る。転入・転出・転居等の異動届出のほか証明発行の窓口において、来庁者用タブレット端末を利用した受付（スマート窓口）を行うことで、市民の利便性を向上させるとともに、業務効率化により、受付での対応時間を短縮する。また、庁舎にコンビニ交付端末を設置し、市民が端末操作により証明書を取得できるサービスを行って、マイナンバーカードの活用機会をPRし普及を促進する。	情報システム課 市民課 市民税課
民間で利活用できるオープンデータの公開	民間事業者や専門家等による新たな事業等の探求等を目的として、市が保有するデータをオープンデータとして積極的に公開する。	地域DX戦略室
福祉総合相談室の運営	障害者、生活困窮者、精神・難病患者、高齢者などの問題を複雑に抱えた方の相談に対応する窓口として福祉総合相談室を運営する。	福祉総合相談室
公金納付方法の多様化対応	納税や公金支払いの利便性を向上させるため、キャッシュレス決済や国のマイナポータルによる公金決済を活用し、公金納付方法の多様化を検討する。	納税課 会計課
地域DX推進事業	一宮市の地域DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するために、データ連携基盤を構築するとともに、産学官によるコンソーシアム（共同体）を設立し、新たな市民サービスの検討・実装を進めることで、市民のwell-being向上を目指す。	地域DX戦略室
地域新電力事業の推進	民間企業との共同出資で設立した地域新電力会社「いちのみや未来エネルギー株式会社」を活用し、「環境センター」でのごみ焼却による熱を利用して発電した二酸化炭素排出量ゼロの電気を公共施設等へ供給することによりエネルギーの地産地消を推進し、市内の二酸化炭素排出量の削減を図る。また、市内の再生可能エネルギー設備の維持・拡大を進め、脱炭素化を押し進める。	環境政策課
一宮市緑地の保全及び緑化の推進事業	都市化の進展により、貴重な緑が減少しつつあることから、緑地の保全及び緑化の推進するためのPR活動、情報提供を行うとともに、建築行為を行う場合の敷地内における緑化を促進することにより、緑豊かなまちを実現するもの。また、保全緑地の指定及び保存樹木を指定し、良好な自然環境を保全する。	公園緑地課

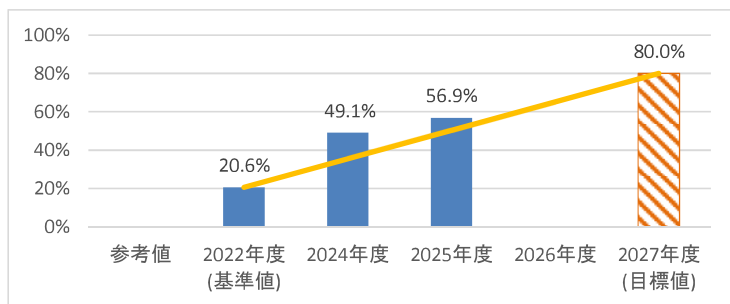
重要業績評価指標(KPI)の推移	2019 年度末 (参考値)	2022 年度末 (基準値)	2024 年度末	2025 年度末	2026 年度末	2027 年度末 (目標値)
オープンデータのカatalogサイト登録数	136件	483件	543件	577件		725件



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
483件	577件	725件	38.8%

備考：

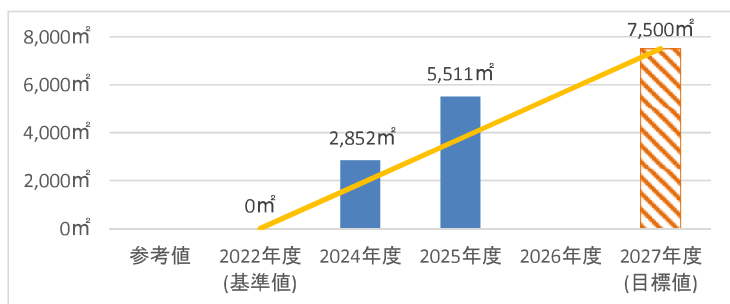
重要業績評価指標(KPI)の推移	参考値	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
行政手続きのオンライン化率		20.6%	49.1%	56.9%		80.0%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
20.6%	56.9%	80.0%	61.1%

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	参考値	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
緑化条例の適用による緑地面積 (累計)		0㎡	2,852㎡	5,511㎡		7,500㎡



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
0㎡	5,511㎡	7,500㎡	73.5%

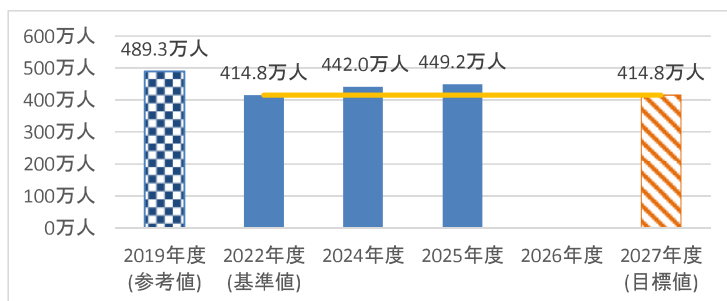
備考：緑化条例は、2023年4月1日施行

③ 暮らしを支える地域公共交通の検討

主な事業	事業概要	担当課
i-バスの運行	日常生活の移動手段を確保するため、i-バス（一宮、千秋町、大和町・萩原町、尾西北、尾西南、木曾川・北方コースの6コース）を運行する。	地域交通課
i-バスミニの運行	公共交通を利用しやすくするため、鉄道駅やバス停留所にアクセスしづらい市内地域を対象に、予約制の乗合タクシー「i-バスミニ」を運行する。	地域交通課
既存の枠組みにとらわれない、新しい移動手段の導入の検討	福祉施策との柔軟な連携、市民・NPO等によるボランティア輸送や、ICTを活用したシェアリングエコノミー、自動運転技術など、公共交通を補完・充実させる移動手段を検討する。	地域交通課
デジタルチケット利用促進事業	公共交通の利便性の向上及び利用促進のため、スマートフォンによるデジタルチケットの購入や目的地までのルート検索、バスの運行状況の確認、タクシー予約などを可能とした一宮市版MaaSサイト「イッテミーヤ」を運用する。	地域交通課
公共交通計画推進事業	名古屋大学大学院環境学研究科と官学連携して市内公共交通の具体的な課題解決策を検討し、「第3次一宮市公共交通計画」に掲げる事業の実施を進める。	地域交通課

重要業績評価指標(KPI)の推移	2019年度 (参考値)	2022年度 (基準値)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度 (目標値)
名鉄バス・i-バスの年間利用者数	489.3万人	414.8万人	442.0万人	449.2万人		414.8万人

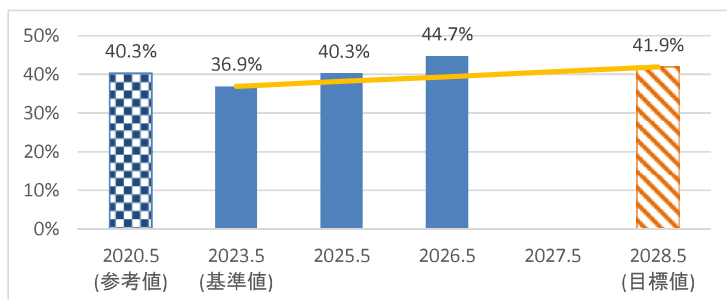
(1千人未満は四捨五入)



基準値	現状値	目標値	進捗率
2022年度	2025年度	2027年度	
414.8万人	449.2万人	414.8万人	達成

備考：

重要業績評価指標(KPI)の推移	2020.5 (参考値)	2023.5 (基準値)	2025.5	2026.5	2027.5	2028.5 (目標値)
市内の公共交通網が充実していると思う人の割合	40.3%	36.9%	40.3%	44.7%		41.9%



基準値	現状値	目標値	進捗率
2023.5	2026.5	2028.5	
36.9%	44.7%	41.9%	達成

備考：